

会 議 録

会 議 の 名 称	中央小学校・星宮小学校再編成準備委員会 第４回 P T A 部会
開 催 日 時	令和２年６月１７日（水） 開会：午後６時３０分・閉会：午後７時４５分
開 催 場 所	産業文化会館管理棟２階 第２会議室
出席者（委員） 氏 名	小池邦彦部会長、市川ひろみ副部会長、加藤友香、櫛引浩士、砂越 聡、松本昌子、森田美智子
欠席者（委員） 氏 名	丸山靖雄
事 務 局	上野主幹、田沼、柏瀬、吉野
会 議 内 容	１．開会 ２．協議 （１）体育着について （２）P T A 会則について ３．次回の会議の日程、会場について ４．閉会
会 議 資 料	・中央小・星宮小再編成準備委員会 第４回 P T A 部会次第 ・中央小・星宮小再編成準備委員会及び専門部会 委員名簿 ・補足資料（ジャージ・体操着の検討事項） ・P T A 会則草案
そ の 他 必 要 事 項	傍聴者 なし

発 言 者	会議の経過（議題・発言内容・結論等）
事務局 部会長 事務局 部会長	1 開会 2 議事 (1) 体育着について ・本日は、体育着のサンプルを取り寄せた。サンプルを参考にしながら、 ① サンプルに対する自由意見及び要望 ② 体育着の選定スケジュール ③ 保護者投票の方法 といった点を協議していきたい。 ・前回の会議では、市外のメーカーも含めた三社からサンプルを提供してもらおうと話していたが、せっかく地元メーカーが二社あるのだから、「学校と地域とのつながりを大切にする」という観点から今回は地元の二社にサンプルの作成を依頼した。 では、事務局よりサンプルについて説明をお願いします。 ・サンプルについて、「現在の中央小のデザインに似たもの」「金額が現在の価格と大きく変わらないもの」という条件で作成を依頼した。 ・地元のメーカーである、A社とB社の二社にサンプルを2パターン作成していただいた。 ・金額についても参考に提示していただいたが、あくまでサンプル状態での価格である。学校名や児童名を入れる費用については計上されていない。 ・実際にサンプルを手に取り確認していただきたい。10分間経

事務局	ったら自席に戻っていただきたい。 ・ジャージについては各社２種類、体操着については各社１種類を用意していただいた。中央小学校、星宮小学校で現在使用されているジャージ・体操着も用意してあるので、比較していただきたい。 （体育着サンプルの確認　１０分間）
部会長	・確認が終わりましたので、委員の皆様からサンプルに対する意見をお聞かせいただきたい。本日出た意見は、後日メーカーに伝える。
A 委員	・洗濯にどの程度耐えるかは使ってみないとわからないが、Ｂ社の半袖体操着は薄手の生地で現在使用しているものよりも速乾性がありそうである。ただ、生地が薄いので高学年の女子児童は下着が透けないか心配すると思う。 ・夏場のことを考えると、薄く動きやすい生地の方が良いと思う。 ・体育着のデザインについてメーカーを１社決定した後、同社のデザインを他社が作成する場合には、生地の質感は同様なものとなるのか。
事務局	・若干の違いは出る可能性はあるが、同じような素材を使用するものと思われる。現在学校で使用しているジャージは、同一のデザインを複数のメーカーで作成しているが、質感はほぼ同じである。
部会長	・現在の星宮小で使われている体操着は、生地の厚みはどのよう

	なものか。
B 委員	・ A 社から提供していただいたサンプルに近い。中央小で現在利用されているものと同じく、厚手の生地である。
部会長	・ 今の時代は速乾性が流行っている。昔は体操着の素材は綿が主流であった。今後のことを考えていくなれば、新しいものを取り入れていくのもいいのではと思う。
A 委員	・ B 社の薄手の生地で、紺色のような色付きの体操着だと良い。
事務局	・ ジャージのデザインを決定した後、その業者に体操着のサンプルを複数提案していただく予定であり、その際色違いの体操着を確認することは可能かと思う。
部会長	・ 体操着のデザインとして、半袖ではなく長袖のものは全国的にどれほど普及しているのか。
C 委員	・ 長袖も存在はしているが、実際に使用している児童はほぼいないものと思われる。
D 委員	・ 長袖の体操着を購入するのではなく、半袖の下に長袖のアンダーシャツを着ている児童が多いのではないか。
部会長	・ アンダーシャツについても学校指定とすることは難しいか。
E 委員	・ そこまで学校指定とすると、金額が高額になってしまう。指定は最低限で良いと考える。 ・ ジャージと体操着は違ったメーカーを選択してもよいのか。

事務局	・サンプルに対する意見を話し合った後、説明させていただく予定ではいるが、ジャージを選んだ業者に体操着についても依頼するというのが自然であると事務局としては考えている。 ・ジャージ決定後に体操着のサンプルについても複数例提示していただく予定であり、現段階でジャージ・体操着のデザインをセットにして考える必要はないものと考えている。
E 委員	・ジャージデザインについてであるが、中央小のデザインに似たものという観点だけで評価すると、A社のジャージ一択になってしまうのではないか。
B 委員	・確かにデザインだけで言えばそのとおりであるが、現在中央小で使われているジャージは平成15年に作成したものであり、そのジャージをベースに全てを考えてしまうと、今後何年も使用していく中でデザインそのものが古くなってしまう。現在のデザインに寄せることはベースとしつつも、もう少し今らしい、新しさを感じるデザインでも良いのではないか。 ・B社のサンプルでは、反射材のようなものがついており、とても良いと感じている。ただ、水色のラインが全く使用されていないので、それがあると現在のジャージと比較しても違和感が無くなりそうである。
部会長	・メーカーには、ジャージのデザインを中央小のものに似せる「理由」について、もっと伝えた方が良い。一緒になるときに違和感がないことと、新校になるのだから新しいものを入れたいということについて改めて伝えた方が良い。
E 委員	・違和感はないけれども新しさを感じられるものが良い。

部会長	・ 裾やチャック等のデザインについては何かご意見はあるか。
B 委員	・ ジャージ（上）のジッパーについてはフルオープンの方が良いのではないか。
各委員	・ 同調
部会長	・ それでは、ジャージ（上）のジッパーについてはフルオープンのもものとメーカーに伝えてもよろしいか。
各委員	・ 同意
部会長	・ ジャージ（下）の裾はどうか。
D 委員	・ ジャージ（下）の裾がチャックになっていると、自転車に巻き込まれてしまう危険性や、物に引っかかり転倒する危険性がある。
A 委員	・ ジャージ（下）の裾はリブ付きの方がつめる手間が省けて保護者としてはありがたい。
B 委員	・ 紐で調整するタイプの裾もあるが、チャックと同じ理由から危険だと思う。 ・ ポケットについては皆さんいかがか。ハンカチとティッシュを両側に入れることができるよう、ジャージ（下）は左右両サイドにポケットがあった方が良いのではないか。
A 委員	・ 確かに両サイドにポケットがあった方が良い。
E 委員	・ 裾やポケット、それに刺繍といったような細かい仕様について

事務局	は今後メーカーと話し合い決定していけばよいのではないかな。 ・保護者投票の段階では金額を含め細かい仕様についても詳細を決定しておく必要があるが、そこまではまだ時間的猶予はある。 (デザインに関する要望・意見 終了)
部会長	・事務局から、体育着選定に係る今後のスケジュールについて説明をお願いしたい。 (資料説明)
事務局	・ジャージ・体操着選定のスケジュール案について、資料の２頁をご覧ください。「①ジャージサンプルの確認」と、「②保護者投票方法の概要決定」が、本日の協議内容となっている。 ジャージ決定までの流れであるが、９月にメーカーによる説明を実施し、その後１１月～１２月に保護者投票を実施する予定である。保護者投票は２学期末のＰＴＡを想定している。結果を集計後、ＰＴＡ部会にて報告し、１２月にはジャージを決定する予定である。 体操着については、１２月にジャージを依頼する業者が決定するため、そのメーカーから案を提示していただき、３月までにＰＴＡ部会で決定するという流れで考えている。 ・前回の会議では、プレゼンテーションを実施し１つのメーカーに絞ってから保護者投票を行うとする案を提示したが、ジャージサンプルを部会長・副会長とで確認したところ、「中央小に似たデザイン」という条件ではデザインに大きな差はなく、プレゼンで審査するという工程は馴染まないのではということとなった。そのため、今回お示ししたスケジュール（案）では、「各社から製品についての説明を求めるもの」と表記を改めている。事務局から

部会長	は以上である。 ・ 前回の事務局提案から変更のあった点について、委員の意見を伺いたい。まず、プレゼンテーションにより 1 社に絞ってから保護者投票を行うという方法ではなく、2 社からの説明を聞きその後保護者投票を行うという方法に変更することについて、みなさんの意見を伺いたい。 最初から業者を絞ったうえで保護者投票を行うよりも、各社からサンプルを 2 パターン程提示していただき保護者投票を行った方が選択の幅も広がり良いのではと考えている。 (委員からの発言なし)
部会長	・ それでは、プレゼンテーションは行わないということによろしいか。
各委員	・ 同意
部会長	・ 次に、体育着の選定方法について確認したい。前回の会議では、保護者投票を行ったのち、PTA 部会で体育着を決定するという事になっていたが、この方法によろしいか。 (委員からの発言なし) ・ ジャージデザインの保護者投票を行う際、体操着（半袖・短パン）についても投票対象とするというやり方は、事務局としては考えていないのか。
事務局	・ 現時点では、体操着は保護者投票の対象としていない。

	現在メーカーから提示されている体操着のサンプルは、各社 1 点だけであり、色も半袖が白、短パンが紺と同色である。 ジャージと同様に複数の体操着サンプルを各社に提供していただくことは、現時点では困難であることから、ジャージメーカーを保護者投票後に部会で決定し、そのメーカーから複数の体操着サンプルを提示していただくという流れを事務局としては想定している。 現在のサンプルを基に体操着の保護者投票を行うと、本日の会議でご意見いただいた有色の体操着を導入することは困難となる。 体操着についても保護者投票を行うか、必要であればこの場で協議いただきたい。
部会長	・ジャージメーカーを先に決定するという現在の予定であれば、決定したメーカーに体操着について部会の要望を伝えることは可能か。
事務局	・可能である。
部会長	・ジャージのメーカーを先に決定し、その後体操着の候補を同一のメーカーから提示いただくという流れの方が、柔軟性がありそうである。 保護者投票の対象とするのはジャージのみということによろしいか。
各委員	・同意
部会長	・それではジャージデザイン及びメーカーを保護者投票後に P T A 部会で決定したのち、体操着について同一メーカーから複数案提示していただくという方法で進めていく。

各委員 部会長 事務局	全体のスケジュールについても、事務局案どおりとしてよいか。 ・ 同意 ・ 次に、メーカーによるジャージの説明と保護者投票について、事務局から説明をお願いしたい。 ・ 資料の 3 頁を御覧いただきたい。 メーカー説明を実施する前に決定しておくことを列挙した。 ① 指名業者：指名業者を何社にするか。 ② 提案方法：実物とするか紙面とするか。 ③ 提案内容：価格をどこまで設定するか。 校名、名前など、独自のものを提案してもらうか。 ④ 提案点数：サンプルを何点提出してもらうか。 ⑤ その他：体育教諭など、部会以外にも意見を求めるか。 ・ 次に 4 頁を御覧いただきたい。 保護者投票を実施する際決定しておくことを列挙した。 ① 展示数：何点を保護者投票にかけるか。 （補足）メーカー説明で提案いただくサンプル数と保護者投票時の展示数を同じ数とするのか、メーカー説明で多めに提案してもらいその中から投票対象を絞るのか、どちらを選択するかにより展示数の決定方法が異なる。 ② 展示場所：各学校に展示するほか、土日しか展示物を見ることができない保護者への対応をどうするか。 （補足）土日は公民館に展示することで対応が可能であると考えている。 ③ 投票者：現在の小学校 1 ～ 4 年生は開校時の在校生であるため投票者として確定している。開校時に卒業している現在の
----------------------------------	--

	小学校 5 ～ 6 年生について投票の対象とするか。 ④ 投票方法その 1 : 児童 1 人あたり 1 投票とするか、1 家庭あたり 1 投票とするか。 (補足) 児童 1 人あたり 1 票とした場合、子どもの多い世帯の意見が投票に大きく影響するという問題がある。 投票方法その 2 : 1 投票 1 票とするか、順位をつけて投票を行うか。 (補足) 甲乙つけがたい場面などで、次点の意見を投票結果に反映しやすいという利点がある。 ・事務局からは以上である。
部会長	・それでは、3 頁の「メーカー説明を行う際の決定事項」について協議していく。 ・サンプルの指名業者については、今回サンプルを提示していただいた 2 社 (A 社、B 社) としてよろしいか。
各委員	・同意
部会長	・提案内容及び提案方法については今回提示していただいたサンプルと同様に、「中央小のジャージデザインと似ているもの」「現在と金額の差があまりないもの」を現物で提案という条件でメーカーには伝えてよろしいか。 ・また、説明会の際提出する点数については各社 2 点として良いか。
各委員	・同意
部会長	・メーカー説明で提示していただくサンプルは、学校名を入れた状態で作成していただくかについて、皆さんはどうお考えか。

	校名を入れる位置など、細かい話となってしまう可能性が高いため、個人的には説明会におけるサンプルに校名等の情報は不要であると考えている。 (委員からの発言なし)
部会長	・ それでは9月の説明会の際提示いただくサンプルには校名など学校独自のものは入れないということによろしいか。
各委員	・ 同意
B委員	・ 校名を入れるか入れないかは説明会後に判断すればよいが、個人情報保護の観点から、縫い付け以外にどのような校名表示の方法があるのか、説明会の場でメーカーから説明していただくことは可能か。
事務局	・ メーカー提案ではなく部会からの質問という認識でよいか。
B委員	・ 質問という認識でよい。
事務局	・ メーカー側には、そのような質問が説明会で出るため、対応を考えておくように伝えておく。
部会長	・ 説明会の際、体育の先生など、部会以外にも意見を求めるかについてはいかがか。
D委員	・ ジャージは基本「動きやすいもの」であり、各社で運動性に差が出るというわけではない。
部会長	・ そうであれば部会以外には意見を求めず、メーカー説明を終え

	たのち保護者投票に移りたいと思うがいかがか。
各委員	・ 同意
部会長	・ 次に、4 頁の「保護者投票」について協議する。 ・ 保護者投票での展示数は何点とするか。 あまり多すぎても混乱してしまうため、現在サンプルを依頼している点数と同じく、各社 2 点ずつの計 4 点が展示数としては適しているのではないか。
各委員	・ 同調
部会長	・ それでは、保護者投票の展示数については、各メーカー 2 点ずつの計 4 点としてよろしいか。
各委員	・ 同意
部会長	・ 次に、展示場所についてはどうするか。学校は確定とし、土日しか見られない保護者のために、休日の展示場所を決める必要がある。 学校及び教育委員会は、休日は閉校（閉庁）しているという認識で良いか。
事務局	・ そのとおりである。産業文化会館のロビーや、各地域公民館は土日も開いている。
部会長	・ 会場が多すぎても商品展示ができないため、星宮公民館及び忍行田公民館に展示させていただきたい。展示数も 4 点と多いため、休日の展示方法をどのようにするかを今後考えていかなければならない。

事務局	・ 9 月の P T A 部会までには、各公民館長と体操着の展示についてある程度協議を進めておく。詳細については次回以降の部会で話し合えるようにしておく。
部会長	・ では、休日の展示場所については公民館とするということで良いか。
各委員	・ 同意
部会長	・ 次に、投票者について伺いたい。現在小 1 ～ 4 の児童以外に、小 5 ～ 小 6 の児童も投票の対象にするかについてどのようにお考えか。
E 委員	・ 現在の小 1 ～ 小 4 のみを対象にすれば良いのではないか。小 5 ～ 6 の児童は卒業してしまうため、新しいジャージを着ることはない。
B 委員	・ 小 5 ～ 6 も投票の対象とし、強制ではなく任意の投票としてはいかがか。中には新校のジャージ選定に関わりたいという児童もいるかもしれない。 校名を決定する際は現在の小 5 ～ 6 も対象としていた。
部会長	・ あえて小 5 ～ 小 6 を対象外とはせず、現在の小 1 ～ 小 6 の全学年を保護者投票の対象とするということで良いか。
各委員	・ 同意
部会長	・ 票の考え方であるが、児童 1 人につき 1 票とするか、各家庭（世帯）で 1 票とするかについてはいかがか。

	児童 1 人につき 1 票は、少し違和感があるように思う。
E 委員	・ 各家庭 1 票ずつで良いのではないか。
C 委員	・ 各家庭 1 票の方が良いと私も考える。
部会長	・ 投票は各家庭 1 票ずつということでよろしいか。
各委員	・ 同意
部会長	・ 具体的な投票方法については後日改めて協議したい。事務局もそれでよろしいか。
事務局	・ 問題ない。
部会長	・ 以上で第 1 号議案「体育着について」を終了する。
部会長	(2) P T A 会則について ・ P T A 会則（案）については、来年度当初の各校 P T A 総会に諮り、意見をいただきながら新校 P T A 会則（案）としていきたい。 ・ 草案に係る訂正は随時受け付けている。部会長、市川副部会長、又は事務局に文書の訂正については適宜報告いただきたい。その都度部会で協議し、校正作業を進めていく。その方向で進めていってよろしいか。
各委員	・ 同意

部会長	・ 以上で第 2 号議案「P T A 会則について」を終了する。 ・ 本日協議する議案については以上である。 3 次回の会議の日程、会場について 開催日：令和 2 年 9 月 1 6 日（水） 時 間：午後 6 時 3 0 分 会 場：産業文化会館 2 階会議室 4 閉会
-----	--